

伊賀市 事務事業評価シート

一般事務

事業名	コード	名称	会計	コード	名称	
297	生活保護世帯扶助費等経費	01	01	一般会計		
基本施策	7	老後の生活や低所得者の自立を支える	03	民生費		
			01	社会福祉費		
			01	民生事業活動費		
担当部課名	伊賀支所 健康福祉課		101	民生事業活動経費		
作成者氏名	福永 保	連絡先	0595-45-9105	細々目	02	生活保護世帯扶助費等経費

事業の計画・内容

事業の目的	対象等(何を、誰を)	成果(どうなるのか)
行旅人		行旅人旅費支給 目的地へ行く為、次の福祉事務所管轄の最寄の駅までの移動費を支出し、目的地まで到達するように援助する。
本年度事業内容	名古屋方面については亀山駅、大阪方面については奈良駅、京都方面については貴生川駅までの運賃の支給を行旅人に対して行なうものである。状況に応じて食事代を支給する場合、又同一人が何度も来庁と明らかの場合は聞き取り調査後支払いを拒否することもある。	
根拠法令・要綱等		

投入資源

		H17	H18(予算)	H19(予算)
①投入人員	正規職員 (人)	0.1	0.1	0.1
	人件費合計(A)	720	720	720
②支出内訳(千円)	事業費(B)	87	53	53
	委託料			
	扶助費	87	53	53
	その他			
合計(A+B)		807	773	773
③財源内訳(千円)	特定財源			
	国県支出金			
	地方債			
	受益者負担			
一般財源	807	773	773	
上記①～③に関する特記事項				

事業実績

活動指標	単位	実績値			目標値		
		H17	H18	H19	H17	H18	H19
行旅人旅費	円	87,080	53,000	53,000			

事業開始時からの状況変化及び事業の改善点等

実績にて、随時交付。重複請求するものが多くなっている為、交付基準の見直しをしても良いのではないか。

評価	達成度	4	重複申請の歯止めが利かない状況になっている為、回数券等に変更の余地があっても良いのではないか。だんだん悪質になり、偽名・偽生年月日・偽住所を記入するものが多くなっている。
	効率性	2	